

今回のテーマ

「特別支援教育の『道徳』への取り組みについて」

第3回のブロック学習会は、講師として下志段味小学校の竹井秀文先生をお招きし、道徳について学びを深めました。



1 ご講演

特別支援学級で道徳の授業実践をされている竹井先生は、会員の困っていることを十分に把握し、最新の情報を交え専門的な内容を丁寧に教えてくださいました。内容論・授業論・カリキュラムマネジメント・評価論と内容の濃いお話でした。

ポイント

- ・ 愛される子どもを育てるために、どんな力を身に付けさせればよいか重点主題から考える！  
→精選された内容項目を細分化・構造化して考えること。
- ・ 理解させるよりも感じさせる！  
→歌、絵本、パペット、ワークシートなど手立てを工夫し、子どもにいっぱい感じさせることを大切にする。
- ・ 道徳ノートの記述欄に保護者からコメントをもらい、保護者にも子どもの未来を大切に考えさせる機会を設ける。
- ・ 子どもや保護者が読んで喜ぶような、子どもが伸びた面や良さを文章で書き、評価する。



2 質問タイム 様々な質問が上がりました。紙面の都合上、一つのみ紹介します。

Q 中学校では来年度から施行されるにあたり、特別支援級ではどのように中学校の道徳の教科書を使い、授業展開していけばよいのでしょうか。

A 教科書の内容を読み聞かせしたり、場面絵を使用したりすることもいいですよ。

所属長（校長先生）に相談し、許可を頂ければ、小学校の道徳の教科書を採択し、教材を入れ替えることもできます。教科書を使うことを諦めず、工夫し続けていくことが大切です。ただし、男女の友情、異性の協力などテーマがあるので、その趣旨から脱線してはいけないことも忘れないでください。

3 各学校の現状を情報交換

NHK for school の動画を見せっぱなしにしていることがあるので、今後は「どうだった？」と考えさせたり、「よかったよね！」と良さを伝えたりするなど児童に問い伝え続けたいです。

今年度は、研修の一環で道徳の授業に力を入れています。先日の研究授業で、このような板書で授業を進めました。



文責：諏訪小学校 加藤昭太郎



ブロックのみんなへ連絡です！！

まーるい円卓を囲み、カフェのようにお茶を飲みながらざっくばらんに情報交換・収集しています。ジャージOK！来ないと損！待っています！

次回は、12月3日(月)18:30～ 諏訪小学校！！！！

テーマは、「交流及び共同学習」です。子どもたちのために学び合いましょう。